

KIMKJ.COM DAILY BRIEFING

2026 . 09 . 14

2026年9月14日（月）

人工知能・経済・国際紛争 デイリーブリーフィング

- 1 中国AI・ロボット・半導体 詳細ブリーフィング
- 2 世界経済トップ10ニュース
- 3 国際紛争状況ブリーフィング
- 4 世界の事件・事故・災害ブリーフィング

This edition omits: グローバルAIニュース ブリーフィング. Available sections are published first.

発行 kimkj.com ・ 金京鎮 弁護士 ・ 日本語版

中国AI・ロボット・半導体 詳細ブリーフィング

中国AI・ロボット・半導体 詳細ブリーフィング 2026-09-14

2026年09月14日 月曜日

本日の要点5選

1. トランプ大統領がAI開発の速度を落とすことはできないと表明しました。中国との競争を理由にスピード調整を拒否しました。
2. 中国の出入境管理条例が明日9月15日に施行されます。輸出管理や技術移転の違反があった場合、AIの重要人材の出国を阻止できるようになります。
3. 英チャタムハウスが中国の人型ロボット産業におけるバブルの可能性を分析しました。Unitreeの時価総額が上場後に約300億ドル下落した事例を取り上げています。
4. 深セン市が智能ロボット3カ年計画（2026～2028年）を公開しました。ロボットソフトウェアを国産OSへ移行し、データ拠点を構築することが柱です。
5. DeepSeek V4 Proが提供終了予定日だった本日を越えて運用継続となりました。ユーザーの要望を受け、従来の課金体系を維持します。

中国AIモデル・プラットフォーム

DeepSeek V4 Pro、提供終了日を越えて継続運用が確定

DeepSeekが9月10日にV4.1 Flashをリリースした際、V4 ProへのリクエストをFlashに振り向けると通知しました。移行予定日は本日9月14日UTC 04:00でした。しかし公式の変更履歴には、ユーザーの要望に基づきV4 Proを従来の価格のまま維持すると記載されています。

V4 Proの価格は、非混雑時間帯基準でキャッシュミス時の入力が0.66ドル、出力が1.98ドルです。Flashは入力が0.15ドル、出力が0.6ドルです。いずれも100万トークンあたりの料金です。

V4.1 Flashは5,520億パラメータを持つ混合エキスパート（MoE）モデルです。複数のエキスパートから一部のみを選択して使用する方式のため、入力には80億、出力には160億のパラメータのみを使用します。

エージェント時代への転換とトークン消費の展望

中国電信研究院がCCTVを通じてレポートを公開しました。推論演算が2029年までに演算市場全体の80%を占める見通しです。推論演算とは、AIが学習ではなく実際に回答を導き出す際に用いる計算を指します。エージェントが演算需要を毎年10倍ずつ拡大させると予測しています。

年間のトークン消費量は、2026年の10兆個から2030年には350兆個へと増加すると見込んでいます。競争の重心がモデルの性能からエージェントの実用化へと移行しつつあります。

ロボット・ヒューマノイド・具象知能

チャタムハウス、中国の人型ロボット産業のバブルを分析

英王立国際問題研究所（チャタムハウス）が9月にレポートを発表しました。タイトルは「Is China's humanoid robot industry a bubble?」です。

Unitreeが上海科创板に上場した後、時価総額が660億ドルから300億ドル近く急落しました。9月1日時点で最高値から45%下回る水準です。

中国製ロボットが2026年上半期の世界出荷台数の90%以上を占めています。しかし、実需が供給に追いついていません。8月の北京・世界人型ロボット大会では、「天工Ultra」が100メートルを8.64秒で走破しました。技術の実演では先行しているものの、収益を上げるビジネスモデルは依然として確立されていません。

レポートは、人型ロボットがまだ「ChatGPTモーメント」に達していないと分析しています。技術の実演と売上の間のギャップこそがバブル論争の核心です。

深セン市、知能ロボット3カ年計画の詳細を公開

深セン市工業情報化局と科技創新局が8月28日に計画を発表しました。2028年までに世界で最も影響力を持つ知能ロボット産業拠点を構築することを目標に掲げています。

主要な施策は4点あります。第一に、ROSのコアツール機能を中国産OSへと移行します。ROSはロボットソフトウェアを開発するための共通ツール群です。海外プラットフォームへの依存度を下げる狙いがあります。

第二に、具象知能（Embodied AI）データを収集する施設の建設です。具象知能とは、ロボットが身体を動かしながら学習するAIを指します。シミュレーション、動画、一人称視点、汎用操作インターフェース、外骨格方式でデータを収集します。

第三に、人型ロボットを2026年以内に10カ所以上の実現場へ配備することです。高付加価値な適用事例3件以上の創出を目標としています。

最後に、広東・香港・マカオ大湾区におけるロボット・オープンソース生態系の中心を目指すという方向性です。

AI半導体・コンピューショナルインフラ

HBM不足が中国AIチップのエコシステムを圧迫

中国製AIチップの価格が20～50%上昇しました。ファーウェイのAscend 950DTは25万人民元（約3万5,000ドル）に達しています。カンブリコンの690チップも20～30%上昇しました。広帯域メモリ（HBM）の確保が困難なことが原因です。HBMはAIチップに接続してデータを高速でやり取りする高性能メモリです。

CXMTがHBM3Eのリスク生産を開始したものの、歩留まりは25%にとどまっています。リスク生産とは、本格的な量産の前に試験的に製造する段階のことです。シリコン貫通電極（TSV）の垂直アライメントで課題に直面しています。

SemiAnalysisの試算によると、前工程35%、後工程70%を乗じた総合歩留まりとなります。量産の目標は2027年です。

SKハイニックスとサムスン電子がHBM市場の90%以上を占めています。CXMTが歩留まりを引き上げるまで、韓国メモリ企業との技術格差は3～5年維持される見通しです。

通信・ネットワーク・エッジAI

エージェントへの転換が通信インフラ需要を変革

AIモデルの学習は単一の大規模データセンターで行われます。一方、推論はユーザーの近傍に分散配置する必要があります。エージェント時代が到来すれば、この差異はさらに拡大します。

中国工業情報化部の第15次5カ年計画では、2030年までに智能型演算能力を9,800EFLOPSへ拡大する方針が示されました。都市エッジで1ミリ秒以内の低遅延を実現することが具体的な目標です。エッジとは、集中型データセンターではなくユーザーに近い場所で処理を行う方式です。

チャイナモバイルのAIデータセンター売上高は前年同期比で486%増加しました。チャイナテレコムやチャイナユニコムも「トークン工場」への転換を加速させています。

政策・規制・国家戦略

出入境管理条例が明日施行、AI人材の出国制限が現実化

国務院令第841号「出入境管理条例」が明日9月15日に施行されます。全19条の中で中核となるのは、輸出管理および技術移転の規定に違反した人物に対する出国禁止措置です。

AI、希土類、EVバッテリー分野の重要人材が対象となります。出国禁止期間は最長3年で、延長も可能です。条文の表現が曖昧であり、当局の裁量が広いとの分析が出ています。

Manus AIの共同創業者3名は3月から出国禁止状態にあります。Metaが20億ドルでの買収を検討したものの、白紙化されました。

DLA PiperとFragomenは、多国籍企業に対し、中国籍従業員の出張および転勤計画を点検するよう勧告しました。

韓国企業の中国法人におけるAI・半導体人材も対象となり得ます。

米中技術覇権

トランプ氏、「AIで勝った者が勝者となる」と速度調整を拒否

9月13日、トランプ大統領が記者団の前で明らかにしました。「米国はAIにおいて中国をリードしている。その状態を維持する。AIで勝った者が勝者となる。」

前日、アモデイ氏（Anthropic）、アルトマン氏（OpenAI）、マスク氏（xAI）がフロンティアAIの開発速度を落とすよう共同で提案しました。トランプ氏はこれを真っ向から拒否しました。ジョンソン下院議長も、AI規制を急げば中国に有利に働くと警告しました。

アモデイ氏は同日、CNBCで認めました。「中国が足並みを揃えて減速しなければどうするのが最大のジレンマだ」と述べました。米国企業だけが単独で開発速度を落とすべきではないと付け加えました。ワシントンと北京の間に最終的なすり合わせが必要になるということです。

Anthropicの政策責任者サラ・ヘック氏は、「先端チップを敵対国に売却することを阻止しなければならない」と別途述べました。

米中AI安全対話、日程は依然として不透明

9月中旬で開催を調整していた米中AI安全対話の日程は確定していません。ホワイトハウス関係者はロイターに対し、「9月中旬に計画されたAI関連の会合はない」と語りました。財務省報道官も「10月に会談が行われる可能性がある」と述べるにとどまりました。

蒸留（ディスティレーション）疑惑をめぐる摩擦が対話を先送りさせている模様です。蒸留とは、他者のAIモデルの出力を模倣して自社モデルを低コストで訓練する手法です。9月24日の首脳会談を控える中、実務者対話なしに首脳会談のみが開催される可能性が高まっています。

金慶鎮（キム・ギョンジン）弁護士のコメンタリー

出入境管理条例の施行時期に注目しています。同条例は、輸出管理法や技術移転法の違反を出国禁止の事由に盛り込みました。文言の解釈の幅が広く、AI研究者やエンジニアに幅広く適用される余地があります。

トランプ氏はAIの加速を緩めないとしながらも、中国企業によるモデルの蒸留は非難しています。「速度は維持しつつ技術は保護せよ」というこの姿勢は、輸出管理を一段と引き締める方向へとつながります。中国側は蒸留を正当な技術であると主張して報復を予告し、同時に自国人材の出国を阻止しています。米中双方が技術流出に神経を尖らせていますが、その手法は対照的です。

韓国はHBMとファウンドリにおいて米中双方に供給を行っています。CXMTのHBM量産が遅れている分、韓国メモリ企業の交渉力は当面維持される見通しです。

[資料リンク]

1. トランプ大統領、AI速度調整を拒否 (AP, 2026-09-13)

<https://www.ksat.com/business/2026/09/13/trump-downplays-the-need-to-check-ai-development-and-says-he-doesnt-want-to-cede-edge-to-china/>

2. アモデイ氏「中国が最大のジレンマ」 (CNBC, 2026-09-13)

<https://www.cnn.com/2026/09/13/china-dilemma-ai-slowdown-anthropic.html>

3. チャタムハウス 中国人型ロボットバブル分析 (2026-09)

<https://www.chathamhouse.org/2026/09/chinas-humanoid-robot-industry-bubble>

4. 深セン市 知能ロボット3カ年計画 原文 (2026-08-28)

https://www.sz.gov.cn/szzt2010/wgkzl/jcgk/jcygk/zdzcjc/content/post_12964771.html

5. DeepSeek API 変更履歴、V4 Pro維持

<https://api-docs.deepseek.com/updates/>

6. 中国 出入境管理条例 国务院原文 (2026-07-31)

https://english.www.gov.cn/policies/latestreleases/202607/31/content_WS6a6c93d6c6d00ca5f9a0c82a.html

7. DLA Piper 出入境管理条例 分析

<https://knowledge.dlapiper.com/dlapiperknowledge/globalemploymentlatestdevelopments/2026/chinas-new-exit-and-entry-regulation-what-multinational-companies-need-to-know>

8. 米中AI安全対話 報道 (CNBC, 2026-09-05)

<https://www.cnbc.com/2026/09/05/us-china-gear-up-for-mid-september-ai-safety-talks-reuters.html>

9. 中国AI エージェント転換レポート (Bloomberg, 2026-09-12)

<https://www.bloomberg.com/news/articles/2026-09-12/china-s-ai-industry-pivots-to-agents-from-models-report-says>

10. 中国電信 エージェント演算需要展望

<https://startupfortune.com/china-telecom-says-ai-agents-will-drive-a-tenfold-jump-in-compute-demand/>

11. Fragomen 出入境管理条例 分析

<https://www.fragomen.com/insights/china-stricter-exit-and-entry-administration-regulations-forthcoming.html>

検索キーワード：トランプ AI競争 中国、出入境管理条例 9月15日施行、チャタムハウス 人型ロボット バブル、深セン市 知能ロボット計画 2026-2028、DeepSeek V4 Pro維持、HBM不足 中国AIチップ、米中AI安全対話、CXMT HBM3E歩留まり、エージェント推論演算、DeepSeek V4.1 Flash、华为 昇騰 950DT、中国 人工智能 大模型、具身智能 机器人、US China AI export controls

F11文字起こし検索記録：「中国 人工知能」「semiconductor chip China」「中国 半導体」で2026-09-12～15の期間を検索しました。中国のAIや半導体、ロボットに直接関連する文字起こし記録はありませんでした。検索済み・関連資料なし。

[資料リンク]

生成時刻：2026-09-14 06:45 KST

© 2026 KIMKJ.COM

世界経済トップ10ニュース

世界経済トップ10ニュース 2026-09-14

基準：2026-09-13 05:30 KST - 2026-09-14 05:30 KST

本日の重要10選

1. 週末の収集ウィンドウです。米国と欧州の株式市場は休場で、新たな指標発表もありませんでした。中東発の原油高騰、BRICS首脳会議、来週の主要国による金利決定への準備がウィンドウ内の大きな流れです。
2. 国際原油価格が1バレル＝100ドル超で週末を迎え、ホルムズ海峡で新たな攻撃が続きました。9月13日早朝、イランの商船1隻が被弾して1人が死亡、4人が負傷し、ブレント原油は9月11日終値基準で約104.61ドル、ウェスト・テキサス・インターミディエート（WTI）は約100.05ドルでした。
3. 米国連邦準備制度（FRB）が金利決定週間に入ります。シカゴ・マーカンタイル取引所のフェドウォッチ基準で9月16日の0.25ポイント引き上げ確率が約86.5%となり、8月のコア消費者物価が前月比0.3%上昇した後に固まり、目標範囲は3.50～3.75%です（9月11日基準）。
4. イランと湾岸諸国が9月14日にオマーンのマスカットでホルムズ海峡の航行を議論します。湾岸協力会議（GCC）とイラクの外相らが出席し、米国は除外され、オマーンが仲介する臨時航路案が協議されます（9月13日報道）。
5. BRICSが9月12日から13日までニューデリー首脳会議でニューデリー宣言を採択しました。11カ国がドル中心の秩序と米国の制裁に反対の意を込め、国際通貨基金（IMF）と世界銀行、国連安全保障理事会の改革、貿易とエネルギーフローの保護を求めました。
6. 日本銀行が9月18日の会合で金利を1.25%に引き上げるとの見方が優勢です。これは約31年ぶりの最高水準であり、対ドルでの円は9月10日に約153.4円と7カ月ぶりの高値圏を維持しました。英国は9月17日の決定を控えています。

7. 米10年物国債利回りが9月11日終値基準で約4.98%と5%台に迫りました。2年物は4.63%、主要6通貨に対するドル指数は9月12日基準で99.095であり、2023年11月以来最も高い長期金利水準です。

8. 米国とカナダの関税対立がさらに拡大しました。カナダの約276億カナダドル規模の報復関税が9月8日に発効したのに続き、新たな米国産品への関税措置が9月15日、カナダの乳製品および酒類の輸入禁止が9月29日に予告されました（9月13日まとめ報道）。

9. トランプ米大統領が9月13日、イランが合意を望んでいると述べ、世界的な軽油不足の責任をウクライナ情勢に転嫁しました。イランはホルムズ海峡外に新たな制限区域を設けると脅迫し、航行の不確実性が続いています（トランプ発言基準）。

10. 安全資産である金と銀がFRBの決定を控えて高水準を維持しました。9月11日終値基準で金スポットは1オンス＝約4,348ドル、銀は約64.39ドルであり、高い国債利回りと強いドルが上昇幅を抑えました。

11. 韓国銀行が9月13日の報告書で、韓国製半導体と部品が中国工場より東南アジア工場を経由して米国に届く物量がさらに増加したと明らかにしました。公式な政策発表ではなく、物流の再配置によってサプライチェーンの分断が進んでいるという分析です。

市場指標

週末のため米国と欧州の株式市場は休場で、新たな終値指数はありません。最後の確定値である9月11日終値基準で米10年物利回りは約4.98%、2年物は4.63%でした。ドル指数は9月12日に99.095でした。金は1オンス＝約4,348ドル、銀は約64.39ドルでした。ブレント原油は約104.61ドル、ウェスト・テキサス・インターミディエート（WTI）は約100.05ドルと、1週間にわたり強含みで推移しました。

中央銀行と政策

来週に主要国の金利決定が集中します。米FRBは9月16日、英国は9月17日、日本銀行は9月18日に決定します。市場はFRBの0.25ポイント引き上げと日本銀行の1.25%引き上げに重きを置いています。ウォーシュFRB議長のジャクソンホールでのタカ派発言と8月コア物価の反発が利上げ期待を支えました。

原材料とエネルギー

ホルムズ海峡の供給障害が原油価格を1バレル＝100ドル超へと押し上げました。フーシ派によるサウジアラムコ施設への攻撃と米国の海上封鎖が背景です。国際エネルギー機関（IEA）は9月の報告書で、湾岸地域の日量10万バレル以上の生産が停止し、2026年の世界石油需要が日量250万バレル減少すると予測しました。OPECは9月10日の月報で、2026年の需要増加分を日量38万バレルへと5カ月連続で下方修正しました。

今後24時間の注目点

9月14日のオマーン・マスカットでのイランと湾岸諸国の会合結果が原油価格の方向性を左右します。ホルムズ海峡での追加攻撃やタンカー拿捕の有無も注視されます。9月16日のFRB決定を控えた米長期金利とドルの動き、9月18日の日本銀行会合に向けた円の動向が焦点です。

[資料リンク]

- <https://www.cnbc.com/2026/09/13/vessel-struck-strait-of-hormuz-ukmto.html>
- <https://www.cnn.com/2026/09/13/politics/iran-gulf-countries-strait-of-hormuz>
- <https://www.aljazeera.com/news/2026/9/11/iran-says-will-discuss-strait-of-hormuz-with-gulf-states-on-monday>
- <https://www.aljazeera.com/news/2026/9/13/brics-summit-2026-what-are-the-key-takeaways>
- <https://cdm.press/news/asia/2026/09/13/brics-new-delhi-declaration-final-sept13-2026/>
- <https://www.philstockworld.com/2026/09/13/get-ready-for-the-week-ahead-fomc-decision-on-wednesday-as-rats-leave-the-sinking-ship-of-state/>
- <https://www.cnbc.com/2026/09/11/stock-market-next-week-outlook-for-sept-14-18-2026.html>
- <https://tradingeconomics.com/japan/currency>
- <https://www.riotimesonline.com/usa-canada-intelligence-brief-sunday-september-13-2026/>

- <https://www.riotimesonline.com/asia-intelligence-brief-sunday-september-13-2026/>
- <https://abcnews.com/International/live-updates/iran-live-updates-tehran-plans-new-restricted-zone/?id=136249116>
- <https://tradingeconomics.com/commodity/gold>
- <https://tradingeconomics.com/united-states/government-bond-yield>

生成時刻：2026-09-14 05:25 KST

© 2026 KIMKJ.COM

国際紛争状況ブリーフィング

国際紛争状況ブリーフィング 2026-09-14

基準：2026-09-13 09:20 KST - 2026-09-14 09:20 KST

本日の主要状況

1. 北朝鮮の朝鮮中央通信は、9月12日に日本海に向けて発射した短距離弾道ミサイルについて、長距離砲兵部隊の火力打撃訓練であったと9月14日に公式発表しました。
2. ロシア軍がウクライナとポーランドの国境付近でワルシャワ行きの旅客列車をドローンで攻撃し、ポーランド政府が緊急安全保障会議を召集しました。
3. ロシア軍が9月13日の1日間にウクライナ全域へ300機以上の自爆ドローンを発射し、ジトーミルのタイル工場やオデッサの住宅街が破壊され、24人以上が負傷しました。
4. オマーンが、イランとペルシャ湾協力諸国との間のホルムズ海峡航行安全協議について、バーレーンなどの参加拒否により延期すると発表しました。
5. イラクの治安部隊が、サウジアラビアの石油パイプライン攻撃に使用されたドローン発射台を捜索の末に押収しました。

戦線別の変化

- 朝鮮半島：北朝鮮は9月12日に発射したミサイルについて、重要目標の打撃任務を遂行する長距離砲兵部隊の訓練であったと明らかにしました。
- ウクライナ戦線：ロシア軍がウクライナ西部および南部へ300機以上の自爆ドローン空爆を敢行しました。ポーランド国境付近の西部路線とジトーミルの工場が打撃を受けました。

- 中東およびホルムズ海峡：オマーンが主導しようとしていたイランと湾岸諸国間の海峡航行交渉が中断されました。イラク軍は国境付近でサウジ石油施設攻撃用のドローン発射台を押収しました。
- イエメンおよびサウジ沿岸：イエメン政府軍とフーシ派反乱軍がマリブとタイズ郊外で交戦を継続しました。イエメン政府軍はドゥバブとモカ付近のフーシ派車両を攻撃しました。

民間被害と人道状況

- ウクライナのオデッサ州で、ロシア軍の空爆により子供2人を含む民間人24人が負傷しました。クラマトルスクの住宅街への攻撃で民間人2人が死亡し、10人が負傷しました。
- サウジアラビアのジャザン地域では、フーシ派反乱軍が発射した砲弾が民間建物やモスクを直撃し、2人が負傷しました。
- ガザ地区では、イスラエル軍の空爆によりパレスチナ民間人2人が死亡しました。

外交・制裁・軍事支援

- ポーランド政府はワルシャワ行き列車への空爆直後、緊急安全保障会議を開き、国境付近の防空網強化を協議しました。
- オマーン外務省は、湾岸諸国の分裂によりイランとのホルムズ海峡航行安全協議の日程を延期しました。

今後24時間の注視点

- 北朝鮮の武力示威直後における、韓米軍当局による追加の対北監視および対応態勢の維持有無。
- ポーランド国境付近での列車攻撃を受けた、NATOおよび欧州連合による対ロシア防空支援強化措置の発表有無。
- ホルムズ海峡協議の延期に伴う、ペルシャ湾の商船の航行リスクと国際原油価格の変動可能性。

[資料リンク]

- Yonhap News: <https://en.yna.co.kr/view/AEN20260914000851320>
- DW News: <https://www.dw.com/en/ukraine-poland-say-russia-hit-warsaw-bound-passenger-train/a-79251428>
- Ukrainska Pravda (300 Drones):
<https://www.pravda.com.ua/eng/news/2026/09/13/8053228/>
- Ukrainska Pravda (Zhytomyr):
<https://www.pravda.com.ua/eng/news/2026/09/13/8053229/>
- Ukrainska Pravda (Odesa):
<https://www.pravda.com.ua/eng/news/2026/09/13/8053214/>
- Al Jazeera (Iraq Drone Platform): <https://www.aljazeera.com/news/2026/9/13/iraq-seizes-drone-launching-platform-used-for-targeting-saudi-oil-pipeline>
- Al Jazeera (Hormuz Talks Postponed):
<https://www.aljazeera.com/news/liveblog/2026/9/14/iran-war-live-oman-says-hormuz-talks-with-iran-gulf-states-postponed>
- Al Jazeera (Yemen Fighting): <https://www.aljazeera.com/news/2026/9/13/fighting-continues-between-yemen-govt-forces-houthis-what-is-the-latest>
- Al Jazeera (Saudi Jazan Attack):
<https://www.aljazeera.com/news/2026/9/13/houthi-projectile-wounds-two-damages-mosque-in-jazan-region-saudi-says>
- Al Jazeera (Gaza Strike): <https://www.aljazeera.com/news/2026/9/13/israeli-attack-on-gaza-kills-two-palestinians>
- 作成日時 : 2026-09-14 09:30 KST

© 2026 KIMKJ.COM

世界の事件・事故・災害ブリーフィング

世界の事件・事故・災害ブリーフィング 2026-09-14

基準：2026年9月13日07:40(韓国時間)~2026年9月14日07:40(韓国時間)。項目9件。

今日のまとめ

インドネシアのジャワ海で乗客243人を乗せたフェリーが転覆し、130人が行方不明になった。スペインとクロアチアでは大規模な山火事が発生し、住民数百人が避難した。パキスタンの炭鉱爆発とブラジルの建物崩壊で人的被害が相次いだ。

豪雨、洪水、台風

1. 米国コネチカット州 突発的豪雨で道路冠水

発生時刻は韓国時間2026年9月14日05時、現地時間9月13日16時である。米国コネチカット州一帯に強い突発的豪雨が降った。雨水で道路が冠水し、車両の運転者が孤立した。人的被害は集計中である。現地救助隊は孤立した運転者13人を救助した。当局は道路を規制し、復旧作業を進めた。

山火事

2. スペイン ベナアビス 山火事拡大 住民避難

発生時刻は韓国時間2026年9月14日06時、現地時間9月13日23時である。スペインのマラガ県ベナアビスの山岳地域で山火事が発生した。火が住宅地に燃え広がり、住民50人余りが避難した。この火事で3人が負傷した。スペインの消防当局はヘリコプターを投入し、消火作業を行っている。

3. クロアチア ブラチ島 山火事 700人避難

発生時刻は韓国時間2026年9月13日21時、現地時間9月13日14時である。クロアチアのダルマチア諸島ブラチ島で山火事が発生した。火が強風に乗って住宅地近くの森

林に広がった。人的被害は集計中である。住民と観光客700人余りが緊急避難した。クロアチアの消防当局は消防飛行機を動員して消火にあたっている。

事故

4. インドネシア ジャワ海 フェリー転覆 130人行方不明

発生時刻は韓国時間2026年9月14日00時、現地時間9月13日22時である。インドネシアのジャワ海上で乗客243人を乗せたフェリーが転覆した。インドネシア当局の発表によると6人が死亡し、130人が行方不明となった。現場で107人が救助された。インドネシアの救助当局は警備艇とヘリコプターを派遣し、行方不明者を捜索している。

5. パキスタン バルチスタン州 炭鉱爆発 鉱夫4人死亡

発生時刻は韓国時間2026年9月14日00時、現地時間9月13日20時である。パキスタンのバルチスタン州の炭鉱地下作業場でメタンガスが爆発した。爆発の衝撃で鉱山の坑道の一部が崩壊した。この事故で地下で作業していた鉱夫4人が死亡した。パキスタン当局は遺体を収容し、鉱山の安全点検に乗り出した。

6. フランス ヴァール県 軽飛行機墜落 2人死亡

発生時刻は韓国時間2026年9月14日03時、現地時間9月13日20時である。フランスのヴァール県で小型複葉機が飛行中に墜落した。この事故で操縦士である予備役空軍将校と同乗者1人が死亡した。フランスの警察と航空当局は現場を規制した。当局は墜落原因の調査を開始した。

7. 米国ウィスコンシン州 下院議員 水上飛行機墜落

発生時刻は韓国時間2026年9月14日06時、現地時間9月13日16時である。米国ウィスコンシン州ワウソー近郊の湖で小型水上飛行機が墜落した。この飛行機にはトム・ティファニー連邦下院議員が搭乗していた。トム・ティファニー議員は軽傷を負った。現地救助隊は搭乗者を救助し、事故の経緯を調査している。

8. ブラジル サンパウロ 建物崩壊 2人死亡

発生時刻は韓国時間2026年9月14日01時、現地時間9月13日13時である。ブラジルのサンパウロで居住用建物が突然崩壊した。この事故で妊婦1人を含む2人が死亡し

た。負傷者8人は病院に搬送された。ブラジルの消防隊は生き埋めになった人を捜すため、瓦礫の搜索作業を行った。

感染症

9. 米国ニューヨーク サウスブロンクス レジオネラ症拡大

発生時刻は韓国時間2026年9月14日06時、現地時間9月13日17時である。米国ニューヨーク市サウスブロンクスでレジオネラ症の集団感染が発生した。ヤンキースタジアムの冷却塔など10か所でレジオネラ菌が検出された。人的被害は集計中である。ニューヨーク市保健当局は当該冷却塔を消毒した。

[資料リンク]

- 1. WFSB, <https://www.wfsb.com/2026/09/13/flash-flooding-shuts-down-roads-stands-vehicles-across-parts-connecticut/>
- 2. The Washington Times, <https://www.washingtontimes.com/news/2026/sep/13/drenching-rains-bring-flash-flooding-across-coastal-connecticut-new/>
- 3. Olive Press, <https://www.theolivepress.es/spain-news/2026/09/13/marbella-fire-benahavis-wildfire/>
- 4. Euro Weekly News, <https://euroweeklynews.com/2026/09/13/smoke-from-benahavis-wildfire-now-visible-from-all-costa-del-sol-as-winds-whip-flames-along-the-road/>
- 5. Al Jazeera, <https://www.aljazeera.com/video/newsfeed/2026/9/13/wildfire-rages-on-croatias-dalmatian-coast-island-of-brac>
- 6. Al Jazeera, <https://www.aljazeera.com/news>
- 7. Yonhap News, <https://www.yna.co.kr/safe/news>
- 8. UA.NEWS, <https://ua.news/>
- 9. CNews, <https://www.cnews.fr/faits-divers/2026-09-13/crash-dun-biplan-dans-le-var-deux-morts-dont-un-general-de-larmee-de-lair>
- 10. AOL, <https://www.aol.co.uk/articles/two-dead-horror-plane-crash-184300000.html>
- 11. Wausau Pilot & Review, <https://wausaupilotandreview.com/2026/09/13/update-pilot-identified-federal-agencies-to-investigate-lake-wausau-emergency-landing->

[involving-tom-tiffany/](#)

- 12. CNN, <https://us.cnn.com/2026/09/13/us/tom-tiffany-wisconsin-plane-emergency-landing-hnk>
- 13. Gukje News, <https://www.gukjenews.com/>
- 14. CBS News, <https://www.cbsnews.com/>

© 2026 KIMKJ.COM